

理窓博士会幹事会議事録

日時：平成 27 年 10 月 25 日(日) 15:00～16:40

場所：葛飾キャンパス講義棟 302 教室 (HCD 博士会ブース)

出席者：幡野・原田・西川・兵庫・鈴木・瀬尾・松田・常盤・長谷川・永田・山本(貴)・相馬・山本(隆)・石垣・宗正 (オブザーバー) (順不同敬称略)

欠席者：澤・飯田・福田・梅澤・榎本 (順不同敬称略)

[報告事項]

1. 総会・学位新取得者記念講演会・祝賀会について

[審議事項]

2. 新体制による会の運営方針について

- ・業務の担当については以下のとおりに決定した。

総務：◎石垣 (野田), 常盤 (葛飾), 榎本 (神楽坂)

会員：◎永田, 山本 (隆)

広報：◎松田 (HP), 飯田 (科学フォーラム), 相馬

各賞 (表彰)：◎西川, 兵庫

会計：◎瀬尾, 長谷川, 福田

HCD：◎原田, 山本 (貴)

WG：梅澤, 鈴木

HP管理：飯田, 松田

- ・理窓会機関誌「理窓」への活動報告は総務が担当することとした。

3. キャリア支援WGからの報告

- ・学外協力者として、宗正さん (NICT), 土屋さん (旭硝子) をWGメンバーに加えることとした。
- ・学生博士会とは今後も連携していくこととした。ただし、学生博士会ありきで活動するのではなく、WGが主体となって大学へ企画を提案していく方向で進めることになった。
- ・学生からの要望を聞くことを主な目的として、まずはできるだけ早い時期に集まれる機会を設けることとなった。早速、宗正さん、土屋さんを講師として講演会を企画することにした。

4. 学術賞、功労賞について

- ・兵庫先生よりこれまでの経緯が説明された。
- ・選考委員会規定と取扱要領に重複などがあることから修正の必要があることが確認された。
- ・学術賞、功労賞の今後の取り扱いについては今後も審議を継続することにした。

5. 第 10 回学術奨励賞の選考について

- ・永田先生より、受賞者から結果を早く知らせてほしい旨要望があったことが報告された。
- ・博士新取得者記念講演会への参加は原則とし、審査結果の上位のものを受賞者とすることによって受賞者へは早めに告知できるようにすることとした。ただし、受賞者への楯は講演会への参加者のみに行うなど、参加を促す仕組みを検討することにした。
- ・本年度学術奨励賞受賞者へは楯を渡していなかったため、追加で作成することとした。

6. その他

- ・第 54 回学位取得者記念講演会・祝賀会は 2016 年 9 月 24 日 (土) に予定されている。
- ・平成 28 年理窓会第 107 回新年茶話への協力が呼びかけられた。

以上